

平成 25 年第 2 回定例会の開会にあたり、教育行政報告を申し上げます。

## 1 西部中学校区コミュニティ・スクールについて

まず始めに、西部中学校区コミュニティ・スクールについてであります。平成 24 年度、文部科学省の補助を受け、西部中学校区にコミュニティ・スクール推進委員会を設置し、学校運営協議会の設置に向け、調査・研究を進めてまいりました。平成 25 年度、学校運営協議会を西部小学校及び西部中学校に設置し、北海道内では 2 番目となるコミュニティ・スクールに指定したところであります。

学校運営協議会では、保護者や地域の方が学校運営方針について意見を述べ、学校運営に携わっていくこととなり、より地域に開かれ、支えられる学校づくりの推進が図られるものと期待しているところであります。

## 2 きたひろしま 30km ロードレースについて

次に、きたひろしま 30km ロードレースについてであります。6 月 30 日に、エルフィンロードをコースとして開催します。

本年度の参加者は 1,233 名となっており、全国から多数の方が参加されることから、皆さんに北広島市の魅力をアピールするとともに、安全で安心な大会とするため、万全の準備を進めているところであります。

### 3 国際交流事業について

次に、国際交流事業についてであります。豊かな国際感覚を持った人材育成を目的に北広島国際交流協議会が訪問団の受け入れと派遣を毎年交互に行っており、5月17日から25日までの間、市内在住の高校生6名と引率者2名をカナダ・サスカトゥーン市に派遣しております。参加した高校生には、カナダの文化を学ぶだけでなく、日本文化への理解を深めてもらう貴重な経験となることを願っているところであります。

### 4 「まちを好きになる市民大学」について

次に、「まちを好きになる市民大学」についてであります。この事業は北広島エコミュージアム構想の一環として実施しており、5月11日に第5期生16名の新生を迎えたところであります。

平成25年度2年生となった第4期生を含め32名の学生が、北広島通史、博物館学概論、フィールド実習など、北広島の歴史や自然遺産について学習を深めております。

また、卒業生は「まるごときたひろ博物館員」となり、平成25年度は、エコミュージアムコアセンターの開設準備や寒地稲作発祥140年記念事業などで連携していくこととしております。

以上申し上げ、教育行政報告といたします。